

東日本旅客鉄道株式会社

代表取締役社長

富田 哲郎 様

# 北陸新幹線の運行等に関する 要望書

平成26年9月18日

新潟県知事	泉 田 裕 彦
上越市長	村 山 秀 幸
糸魚川市長	米 田 徹
妙高市長	入 村 明

日頃から北陸新幹線の整備促進につきまして、格別のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

北陸新幹線の長野・金沢間開業が平成27年3月14日に決定し、いよいよ間近に迫るなか、沿線地域においては北陸新幹線の活用と開業を契機とした地域振興に向けて鋭意取組を進めているところであります。

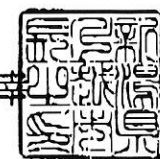
北陸新幹線の運行計画については、平成26年8月に貴社より概要が発表されたところでありますが、新潟県及び沿線市といたしましては、北陸新幹線の長野・金沢間開業が地域住民の利便性向上に資するものとなるよう、次の事項について特段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

平成26年 9月18日

新潟県知事 泉田 裕彦



上越市長 村山 秀幸



糸魚川市長 米田 徹



妙高市長 入村 明



## 記

- 1 北陸新幹線の停車のあり方については、平成26年3月28日に国から関係JRに対して行われた奨励及び助言の趣旨を十分踏まえ、応分の負担をした新潟県にとって他県と同等の受益が図られるよう、「かがやき」の新潟県内駅への停車を実現されたい。
- 2 沿線地域住民の利便性を現在よりも向上させるため、「はくたか」の新潟県内と東京方面との運行において、最大限の速達性確保を実現されたい。  
また、早朝及び夜間における新潟県内と東京・金沢方面との往復に係る運行について、訪問先での滞在時間を最大限確保できるようなダイヤ設定を実現されたい。
- 3 沿線地域住民の広域移動に係る利便性を向上させるため、「あさま」及び「つるぎ」の新潟県内までの延伸を実現されたい。
- 4 関西・北陸方面と新潟方面のアクセス利便性の向上を図り、北陸新幹線開業の効果をより一層高めるため、優等列車（特急、快速）の多様な運行タイプの充実を実現されたい。